

東日本大震災から10年 — 建築振動分野の課題と展望

<主催> 日本建築学会 構造委員会 振動運営委員会

2011年東北地方太平洋沖地震から10年が経過した。その間、震度7を記録した2016年熊本地震等、国内で複数の被害地震が発生している。これらの大振幅地震動の予測と対策という課題への取組みが進んできた。その一方で、地球温暖化によると考えられる台風や洪水といった地震以外の自然災害が多発している。また、Society 5.0と言われるようにデジタル化やAI技術の進展といった急激な社会的変化が起きている。これらの自然災害や社会的変化に対する建築振動分野の取組みも重要である。

以上の状況を踏まえて、各小委員会の立場から振動研究分野の10年を振り返るとともに、振動分野のAI技術についても現状を整理する。特別講演に振動運営委員会の元主査である福和伸夫教授からご講演を頂いた後、今後の課題と展望について広く議論する。

日時： **2020年12月4日** (金) 10:00～17:00

会場： ①建築会館ホール(東京都港区芝5-26-20) および ②リアルタイム動画配信(クラストリーム)

【プログラム】 *講演題目・講演者等は変更となる場合がございます。

1. 主旨説明	：長島一郎 (振動運営委員会主査／大成建設)	10:00-10:10
2. 振動運営委員会の活動	：菊地 優 (同幹事／北海道大学)	10:10-10:20
3. 主題解説：東日本大震災からの10年の取組み・課題・将来展望		
3.1 大振幅地震動	：土肥 博 (NTTファシリティーズ総合研究所)	10:20-10:45
3.2 地盤震動	：上林宏敏 (京都大学)	10:45-11:10
3.3 地盤基礎系振動	：新井 洋 (建築研究所)	11:10-11:35
3.4 免震構造	：小林正人 (明治大学)	11:35-12:00
		<昼休み>
3.5 振動制御	：山本雅史 (竹中工務店)	13:00-13:25
3.6 強震観測	：大野 晋 (東北大学)	13:25-13:50
3.7 建物健全性モニタリング	：佐藤貢一 (同幹事／大成建設)	13:50-14:15
3.8 耐震設計	：小川一郎 (三菱地所設計)	14:15-14:40
3.9 建築振動分野のAI技術	：肥田剛典 (東京大学)	14:40-15:05
		<休憩>
4. 特別講演：過去の災禍を振り返り、今後について考える		15:15-16:15
	：福和伸夫 (名古屋大学)	
5. 総合討論：振動研究分野の10年の総括とこれからの課題		16:15-17:00

[司会] 午前：永野正行 (同幹事／東京理科大学)
午後：菊地 優 (前掲)

定員・参加費・申込方法等：

	① 建築会館ホール	②リアルタイム動画配信（クラストリーム）
定員	75名（申込み先着順）	100名（申込み先着順）
参加費 資料代含む (3,000円)	会 員 5,000円 会 員 外 6,000円 学 生 3,000円 [会員/会員外]	会 員 5,000円 * 送料込み 会 員 外 6,400円 学 生 3,000円 [会員] / 3,400円 [会員外]
申込方法	クレジット決済によるWeb事前申込み	
申込URL	https://www.ajj.or.jp/event/detail.html?productId=636900	https://www.ajj.or.jp/event/detail.html?productId=636983
申込締切	2020年11月24日(火)	

参加申込みにあたっての注意事項：

- ・①の参加者は、申込時に発行されるPDF参加券を必ずプリントアウトのうえ、当日受付にご提出ください（スマートフォン等による画面提示はご遠慮ください）。
- ・②に参加申込みされる方は、申込みWebページに記載の注意事項等をよくご確認のうえ、お手続きください。
- ・発表が一部、録画映像となる場合がございます。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染状況等により、参加はすべてオンライン（Zoom等）に変更される場合があります。その場合は参加者にメールでご案内を差し上げますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。
- ・領収書は、①の参加者が必要な方は休憩時間に受付でお渡ししますので、当日お申し出ください。②の参加者には資料送付時に同封いたします。領収書の宛名は、申込み画面の「領収書宛名」欄に入力された名称で作成させていただきます（お申込み後の文言変更はできません）。
- ・参加申込み後の払い戻しならびに会場の変更はできません（①の参加者をご欠席された場合は、開催後資料をお送りします）。

問合せ： 日本建築学会事務局事業グループ 伏見 Tel. 03-3456-2057

【①建築会館ホール参加者へのお願い：新型コロナウイルス感染症の予防および拡散防止について】

- Ⓐ 発熱・咳等の症状がみられる方は、体調を最優先していただきご来場を控えてください。
- Ⓑ 催し物当日は、必ずマスクを着用してください。
- Ⓒ 会場入口において検温を実施することがありますので、その際にご協力ください。発熱が認められるときは参加をお断りしますので、ご理解・ご了承ください。
- Ⓓ 手指の消毒・咳エチケットの励行にご協力ください。
- Ⓔ 整列時や入退館時の際には人と人との適切な距離の確保にご協力ください。
- Ⓕ 適宜、窓開けによる換気を行います。
- Ⓖ 過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国・地域に訪問歴がある場合は、ご来場を控えてください。
- Ⓗ 万一、参加者の感染が確認された場合で、保健当局において他の受講者が濃厚接触者に該当すると判断された場合、受講者の連絡先等の情報提供をさせていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。また、参加者全員にメールでご連絡させていただきます。